海外利用

国際ローミング（WORLD WING）の概要 394
海外で利用できるサービス 394
海外利用の準備と確認 395
滞在国で電話をかける 397
滞在国で電話を受ける 399
ネットワークの検索方法を設定する ..... ＜ネットワークサーチ設定＞ 399
優先的に接続するネットワークを設定する ..... ＜優先ネットワーク設定＞ 400
現在の通信状態を表示する ..... ＜通信状態表示＞ 401
国際ローミング中の待受画面の表示について 401
ローミングガイダンスを設定する ..... ＜ローミングガイダンス設定＞ 403
国際ローミング中の着信を規制する ..... ＜ローミング時着信規制＞ 403
国際ローミング中にネットワークサービスを利用する ..... ＜海外用サービス＞ 404

国際ローミング（WORLD WING）の概要

国際ローミング（WORLD WING）とは、ドコモのサービスエリア外の海外でも、提携する通信事業者のネットワークを利用して通話やｉモードなどが利用できるサービスです。

- 2005年9月1日以降にFOMAサービスをご契約いただいたお客様はWORLD WINGのお申し込みは不要です。ただし、FOMAサービスご契約時に不要である旨お申し出いただいたお客様や途中でご解約されたお客様は、再度お申し込みが必要です。
- 2005年8月31日以前にFOMAサービスをご契約でWORLD WINGをお申し込みいただいていないお客様はお申し込みが必要です。
- 一部ご利用になれない料金プランがあります。
- WORLD WINGに対応しているFOMAカード（青色以外）をFOMA端末に取り付けておく必要があります。
- 海外のドコモのローミングエリア※1のみで利用できます。エリアやご利用料金についての詳細は、ドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。
- ドコモのローミングエリアは、世界標準規格である3GPP※2に準拠した第3世代移動通信ネットワークです。

※1 本FOMA端末は3Gサービスエリアのみ対応しています。GSM／GPRSサービスエリアでは利用できません。

※2 3GPP（3rd Generation Partnership Project）は、第3世代移動通信システム（IMT-2000）に関する共通技術仕様開発のために設置された地域標準化団体です。

■ 主要国の国番号

国際電話を利用するときや国際ダイヤルアシスト設定などで利用します。

地　域	番　号	地　域	番　号
アメリカ合衆国	1	ドイツ	49
イギリス	44	トルコ	90
イタリア	39	日本	81
インド	91	ニューカレドニア	687
インドネシア	62	ニュージーランド	64
エジプト	20	ノルウェー	47
オーストラリア	61	ハンガリー	36
オーストリア	43	フィジー	679
オランダ	31	フィリピン	63
カナダ	1	フィンランド	358
韓国	82	フランス	33
ギリシャ	30	ブラジル	55
シンガポール	65	ベトナム	84
スイス	41	ペルー	51
スウェーデン	46	ベルギー	32
スペイン	34	香港	852
タイ	66	マカオ	853
台湾	886	マレーシア	60
タヒチ（仏領ポリネシア）	689	モルディブ	960
チェコ	420	ロシア	7
中国	86		

- 国番号については、ドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。

海外で利用できるサービス

滞在国の通信事業者とネットワークによって、利用できる通信サービスが異なります。

- サービスに対応している国・地域および通信事業者などの情報については、ドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。
- パソコンなどと接続して行う64Kデータ通信は利用できません。
- 滞在国のネットワークの状況などにより、通話時間、待受時間が通常の半分程度になることがあります。

通信サービス

- 音声電話
- テレビ電話※1
- ｉモード接続
- ｉモードメール
- SMS
- ｉチャネル※2
- GPSの現在地確認※3

※1 海外の特定3G通信事業者をご利用のお客様、またはFOMA端末をご利用のお客様と国際テレビ電話ができます。

※2 ｉチャネルの受信ごとにパケット通信料がかかります（日本国内の無料通話適用外）。ベーシックチャネルの自動更新も同様です。

※3 GPSのサービス利用設定のサイトに接続した場合、また海外で測位を行いドコモの地図を参照した場合は、サイトに接続されますがエラー画面が表示され、利用できません。その場合でもパケット通信料がかかります。

■ SMSについて

ドコモ以外の海外通信事業者をご利用のお客様との間でも送受信が可能です。ご利用可能な国・海外通信事業者については、ドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。

- 宛先がFOMA端末の場合は、日本国内と同様に相手の電話番号をそのまま入力します。
- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、相手の電話番号の前に「+」と「国番号」を入力します。または、「010」「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力します（相手の電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いた電話番号を入力します）。
- 海外の通信事業者を利用している相手に送信したSMSの本文中に相手側が対応していない文字が含まれる場合は、それらの文字が正しく表示されないことがあります。詳細は『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』や『ご利用ガイドブック（ネットワークサービス編）』をご覧ください。

ネットワークサービス

ネットワークサービスをご契約いただいている場合、ネットワークサービスの設定／解除などの操作を、海外からも行えます。

- 設定／解除などの操作が可能なネットワークサービスでも、利用する海外の通信事業者によっては利用できない場合があります。詳細は『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』や『ご利用ガイドブック（ネットワークサービス編）』をご覧ください。

海外利用の準備と確認

- 本FOMA端末は3Gサービスエリアのみ対応しています。
- 海外でのご利用料金は毎月のご利用料金と合わせてご請求させていただきます。ただし、渡航先の通信事業者などの事情により、翌月以降の請求書にてお支払いいただく場合があります。また、同一課金対象期間のご利用であっても同じ月に請求されない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

出発前の準備

充電について

- ACアダプタの取り扱い上の注意について→p.17
- ACアダプタの充電方法について→p.39

ｉモードの利用

- 詳細は『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

■ 日本での設定

待受画面で▶「1 ｉMenuを見る」▶「お客様サポート」▶「各種設定（確認・変更・利用）」▶「その他サービス設定・確認」▶「海外利用設定」▶「ｉモード利用設定」

■ 海外での設定

待受画面で▶「1 ｉMenuを見る」▶「海外利用設定」▶「ｉモード利用設定」

ネットワークサービスの利用

海外で留守番電話サービスや転送でんわサービスをご利用になるには、各ネットワークサービスをご契約いただき、あらかじめ遠隔操作設定を開始に設定する必要があります。

滞在国での利用

■ ネットワークに接続する

海外で電源を入れると、自動的に利用可能なネットワークに接続されます。→p.399

■ ディスプレイの見かた

- ネットワークの状況を示すマークと接続中のオペレータ名が表示されます。→p.401
- マークの意味は次のとおりです。受信レベルの上に表示されます。ドコモのネットワークを利用しているときは、マークは表示されません。
  3G(3Gが黒)：3Gネットワークに接続中でパケット通信可能
  3G(3Gが赤)：3Gネットワークに接続中でパケット通信不可（音声電話とSMSの発着信のみ可能）

■ 日付・時刻について

海外の通信事業者のネットワークに接続されると、日付や時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押してタイムゾーンやサマータイムを設定します（→p.402）。日付時刻設定を「自動で設定する」に設定していて、手動で設定したくない場合は、戻るを押して待受画面に戻ります。

- 日付時刻設定を「自動で設定する」に設定しているときは、接続している通信事業者のネットワークから時刻・時差補正情報を受信すると時刻や時差の補正が行われます。通信事業者のネットワークによっては時差補正が行われない場合があります。時差が補正されると、時差補正を行った旨のメッセージが表示され、発着信履歴やメール送信などの表示時間は現地時間になります。
- 日付時刻設定を「自動で設定する」に設定している場合でも、数秒程度の誤差が生じる場合があります。

お問い合わせについて

海外での紛失や盗難、精算、故障については、取扱説明書裏面の「海外での紛失、盗難、精算などについて」または「海外での故障に関して」をご覧ください。なお紛失、盗難された後に発生した通話料や通信料もお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

- 国際電話アクセス番号、ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号の最新情報については、ドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。

■ 主要国の国際電話アクセス番号（表1）

地　域	番　号	地　域	番　号
アイルランド	00	デンマーク	00
アメリカ合衆国	011	ドイツ	00
アラブ首長国連邦	00	トルコ	00
イギリス	00	ニュージーランド	00
イタリア	00	ノルウェー	00
インド	00	ハンガリー	00
インドネシア	001	フィリピン	00
オーストラリア	0011	フィンランド	00
オランダ	00	フランス	00
カナダ	011	ブラジル	0021／0014
韓国	001	ベトナム	00
ギリシャ	00	ベルギー	00
シンガポール	001	ポーランド	00
スイス	00	ポルトガル	00
スウェーデン	00	香港	001
スペイン	00	マカオ	00
タイ	001	マレーシア	00
台湾	002	モナコ	00
チェコ	00	ルクセンブルク	00
中国	00	ロシア	810

■ ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号（表2）

地　域	番　号	地　域	番　号
アイルランド	00	中国	00
アメリカ合衆国	011	デンマーク	00
アルゼンチン	00	ドイツ	00
イギリス	00	ニュージーランド	00
イスラエル	014	ノルウェー	00
イタリア	00	ハンガリー	00
オーストラリア	0011	フィリピン	00
オーストリア	00	フィンランド	990
オランダ	00	フランス	00
カナダ	011	ブラジル	0021
韓国	001	ブルガリア	00
コロンビア	009	ペルー	00
シンガポール	001	ベルギー	00
スイス	00	ポルトガル	00
スウェーデン	00	香港	001
スペイン	00	マレーシア	00
タイ	001	南アフリカ共和国	09
台湾	00	ルクセンブルク	00

- 一部ご利用できない場合があります。
- ユニバーサルナンバーは、上記に記載のある国のみご利用可能です。
- 携帯電話でかけた場合、滞在国内通話料がかかります。
- ホテルから電話される場合、電話使用料を別途ホテルから請求される場合があります（お客様の負担となります）。ホテル側に確認してからご利用ください。
- 携帯電話、公衆電話、ホテルなどからは、ユニバーサルナンバーをご利用いただけない場合が多いためご注意ください。

帰国後の設定

帰国後に電源を入れると、自動的にドコモのネットワークに接続されます。
ドコモのネットワークに接続できない場合は、ネットワークサーチ設定を「オート」に設定し直します。

- 日付時刻設定を「手動で設定する」に設定している場合、電源を入れると日付や時刻を自動で設定するかどうかの確認画面が表示されます。「1設定する」を選択すると、日付時刻設定を「自動で設定する」に変更します。→p.48

滞在国で電話をかける

国際ローミングサービスを利用して、海外から音声電話やテレビ電話をかけられます。

- 接続可能な国および通信事業者などの情報についてはドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。
- テレビ電話の場合、接続先の端末によりFOMA端末に表示される相手側の映像が乱れたり、接続できない場合があります。
- 通信事業者によっては、発信者番号通知を「通知する」に設定していても、発信者番号が通知されなかったり正しい番号表示にならない可能性があります。
- よくかける相手の国名と国番号を国際ダイヤルアシスト設定で登録しておけば、ダイヤル操作が簡単にできます。

滞在国外（日本を含む）への電話のかけかた

1 待受画面で0(わをん)を1秒以上▶国番号▶地域番号（市外局番）▶電話番号を入力する

- 0(わをん)を1秒以上押すと「+」が入力されます。
- 地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアの一般電話などにおかけになる場合は「0」が必要です。

2 (を押す

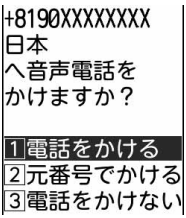
電話がかかります。

- (テレビ電話)：テレビ電話がかかります。

国番号を変換して滞在国外（日本を含む）に電話をかける

- 地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合にのみ有効です。
- あらかじめ国際ダイヤルアシスト設定の自動国番号変換機能で自動変換する国番号を電話をかける国に設定しておく必要があります。

1 待受画面で地域番号（市外局番）▶電話番号を入力▶(を押す



＜国際電話番号変換確認画面＞

地域番号（市外局番）の先頭の「0」が「+」と設定した国番号に変換されます。

- テレビ電話をかける場合は(テレビ電話)を押します。

2 「1電話をかける」を押す

電話がかかります。

電話帳を利用して滞在国外（日本を含む）に電話をかける

- 電話帳に登録している電話番号が「0」で始まる場合にのみ有効です。
- あらかじめ国際ダイヤルアシスト設定の自動国番号変換機能で自動変換する国番号を電話をかける国に設定しておく必要があります。

1 待受画面で(電話帳)▶電話帳を検索▶電話をかける相手を選択▶(を押す

国際電話番号変換確認画面が表示されます。地域番号（市外局番）の先頭の「0」が「+」と設定した国番号に変換されます。

- 検索方法→p.91
- テレビ電話をかける場合は(テレビ電話)を押します。

2 「1電話をかける」を押す

電話がかかります。

滞在国内への電話のかけかた

- 滞在国内に電話をかけるときも国際電話番号変換確認画面が表示されます。国際電話番号に変換しないで発信します。

1 待受画面で電話番号を入力▶(を押す

国際電話番号変換確認画面が表示されます。

- テレビ電話をかける場合は(テレビ電話)を押します。

■ 電話帳を利用して電話をかける：待受画面で(電話帳)▶電話帳を検索▶電話をかける相手を選択▶(を押す

- 検索方法→p.91
- テレビ電話をかける場合は(テレビ電話)を押します。

2 「2元番号でかける」を押す

電話がかかります。

- 国際電話番号変換確認画面が表示されずに発信される場合もあります。

海外にいるWORLD WING利用者への電話のかけかた

同じ国に滞在している場合でも、「+」と日本の国番号「81」を入力して電話をかけてください。

- 電話帳を利用して電話をかけることもできます。

1 待受画面で 0わをん を1秒以上▶81▶90-XXXXXXXXまたは80-XXXX-XXXX▶ を押す

電話がかかります。

- テレビ電話：テレビ電話がかかります。

滞在国で電話を受ける

日本国内で電話を受けるのと同様の操作で、電話を受けられます。

■ 日本から電話をかけてもらうときは

お客様が日本国内にいるときと同様に、お客様の電話番号を入力して電話をかけてもらいます。

090-XXXX-XXXXまたは080-XXXX-XXXXを押す

■ 日本以外から電話をかけてもらうときは

滞在国に関わらず日本経由で電話をかけるため、日本への国際電話をかけるのと同様の操作で電話をかけてもらいます。

発信国の国際アクセス番号▶81（日本の国番号）▶90-XXXX-XXXXまたは80-XXXX-XXXXを押す

お知らせ

- 国際ローミング中に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信者には日本までの通話料がかかり、着信者には着信料がかかります。
- 発信者番号通知を設定して発着信しても、利用している通信事業者によっては、発信者番号が通知されなかったり正しく番号表示されなかったりすることがあります。この場合、着信履歴から発信できません。

ネットワークサーチ設定

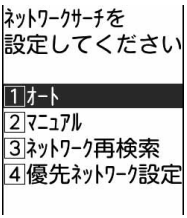
ネットワークの検索方法を設定する

国際ローミング開始時や利用中のネットワークが圏外になったとき、利用可能なネットワークを検索して接続し直します。

- 電波の状態やネットワークの状況によって設定できない場合があります。
- 日本国内ではNTTドコモ以外の通信事業者は選択できません。

〈例〉ネットワークの検索方法を自動に設定する

1 待受画面で メニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「1ネットワークサービスを使う」▶「9国際ローミングを設定する」▶「1国際ローミングを設定する」▶「1ネットワークサーチを設定する」を押す



1 **オート**：利用可能なネットワークに自動的に接続し直します。

2 **マニュアル**：利用するネットワークを選択します。

3 **ネットワーク再検索**：ネットワークを検索し直します。

4 **優先ネットワーク設定**：ネットワークの優先順位の設定→p.400

2 「1オート」を押す

オートに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作1の画面に戻ります。

- 「マニュアル」から「オート」に変更しようとすると、自動で接続先の検出を行うかどうかの確認画面が表示されます。「1行う」を押すと「オート」に設定されます。

■ ネットワークの検索方法を手動に設定する：

①「2マニュアル」を押す

ネットワークが検索し直され、接続ネットワーク一覧が表示されます。

・ メニュー：再検索します。

② 利用するネットワークを選択▶決定を押す

マニュアルに設定した旨のメッセージが表示されます。

■ 検索方法を設定後にネットワークを再検索する：「3ネットワーク再検索」を押す

・ ネットワークの検索方法を「オート」に設定している場合は、利用可能なネットワークに自動的に接続し直します。「マニュアル」に設定している場合は、ネットワークが検索し直され、接続ネットワーク一覧が表示されます。利用するネットワークを選択します。

お知らせ

・ 接続ネットワーク一覧では利用できないネットワークに×が表示されます。

・「マニュアル」のときに接続したネットワークが圏外になった場合は、再度ネットワークを検索し直すか、「オート」にしてください。

優先ネットワーク設定

優先的に接続するネットワークを設定する

ネットワークサーチ設定を「オート」に設定した場合に接続するネットワークの優先順位を設定します。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「1ネットワークサービスを使う」▶「9国際ローミングを設定する」▶「1国際ローミングを設定する」▶「1ネットワークサーチを設定する」▶「4優先ネットワーク設定」を押す

優先ネットワーク登録画面が表示されます。優先順位の高い順に表示されます。

・ ネットワークを選択すると、ネットワーク詳細情報画面が表示されます。

2 優先順位を変更するネットワークを選択▶メニュー▶「2優先順位を変更」を押す

優先順位の指定画面が表示されます。

■ 1件削除する：削除するネットワークを選択▶メニュー▶「3削除する」▶「1選択1件」▶「1削除する」を押す

優先ネットワーク登録画面に戻ります。操作4に進みます。

■ 全件削除する：メニュー▶「3削除する」▶「2全件」▶端末暗証番号を入力▶決定▶「1削除する」を押す

優先ネットワーク登録画面に戻ります。操作4に進みます。

3 優先順位の変更先を選択▶決定を押す

選択した優先順位の上に順位が変更され、優先ネットワーク登録画面に戻ります。

・ 優先順位を最後にする場合は「〈最後に指定〉」を選択します。

4 電話帳を押す

優先ネットワークを登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとネットワークサーチ設定画面に戻ります。

優先ネットワークリストへの追加登録

・ 最大20件登録できます。

〈例〉FOMA端末に登録されていないネットワークを追加する

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「1ネットワークサービスを使う」▶「9国際ローミングを設定する」▶「1国際ローミングを設定する」▶「1ネットワークサーチを設定する」▶「4優先ネットワーク設定」を押す

優先ネットワーク登録画面が表示されます。優先順位の高い順に表示されます。

2 メニュー▶「1追加する」を押す

ネットワークの追加方法の選択画面が表示されます。

3 「1自分で登録」を押す

国番号（MCC）の入力画面が表示されます。

■ 国名から選択する：「2国名から登録」▶国名を選択▶決定▶ネットワークを選択▶決定を押す

優先順位の指定画面が表示されます。
操作6に進みます。

■ 現在利用できるネットワークから選択する：「3現在地のネットワーク」▶ネットワークを選択▶決定を押す

優先順位の指定画面が表示されます。
操作6に進みます。

4 3桁の国番号を入力▶決定を押す

ネットワーク番号（MNC）の入力画面が表示されます。

5 2～3桁のネットワーク番号を入力▶決定を押す

優先順位の指定画面が表示されます。

6 優先順位の変更先を選択▶決定を押す

選択した優先順位の上に追加され、優先ネットワーク登録画面に戻ります。

- 優先順位を最後にする場合は「〈最後に指定〉」を選択します。

7 電話帳を押す

優先ネットワークを登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとネットワークサーチ設定画面に戻ります。

通信状態表示

現在の通信状態を表示する

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「8情報の表示やリセットを行う」▶「6通信状態を表示する」を押す

現在の通信状態
すべて可能

- 「パケットのみ可能」のときは音声電話／テレビ電話を除く通信サービスが利用できます。

国際ローミング中の待受画面の表示について

オペレータ名表示設定

待受画面に接続中のオペレータ名を表示するかどうかを設定します。

- ドコモのネットワークを利用しているときや圏外のときは、本設定に関わらずオペレータ名は表示されません。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「1ネットワークサービスを使う」▶「9国際ローミングを設定する」▶「1国際ローミングを設定する」▶「2オペレータ名表示を設定する」を押す

オペレータ名を表示するかどうかの確認画面が表示されます。

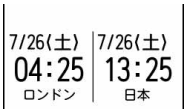
2 **「1 表示する」または「2 表示しない」を押す**

オペレータ名表示を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

海外での日付・時刻の設定

日本から海外に移動したり、滞在国を移動した場合などに、滞在国の日付や時刻などを手動で設定します。

- 日付や時刻を手動で設定すると、待受画面に滞在国の時刻と都市名、日本の時刻が表示されます。



1 **待受画面でメニュー▶「* 基本の機能・設定」▶「9 時計を設定する」▶「1 日付と時刻を設定する」▶「2 手動で設定する」を押す**

1 **日時**：日本国内での日付時刻設定→p.48

2 **タイムゾーン**：時差を補正するために滞在している国を選択します。

3 **サマータイム**：滞在国でサマータイムがある場合に設定します。

2 **「2 タイムゾーン」を押す**

国の選択画面が表示されます。

3 **国を選択▶決定を押す**

操作1の画面に戻ります。

- 滞在している国が表示されないときは「その他」を選択し、タイムゾーンを選択します。
- 都市が複数ある場合は、都市の選択画面が表示されます。都市を選択して決定を押します。

4 **「3 サマータイム」を押す**

サマータイムを有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

5 **「1 有効にする」または「2 無効にする」を押す**

操作1の画面に戻ります。

6 **電話帳を押す**

日付と時刻を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 本機能を設定していても、滞在国の時刻が待受時計表示の「小さく表示」で表示されたり、画面右上に表示されたりする場合があります。→p.120「時計の表示を設定する」のお知らせ
- 時計表示設定の表示形式に関わらず24時間表示で表示されます。
- 日付時刻設定を「自動で設定する」に設定している場合でも、時刻・時差補正が行われたときは滞在国と日本の時刻が表示されますが、滞在国の都市名は表示されません。
- 背面ディスプレイには滞在国の時刻が表示されます。

ローミングガイダンス設定

ローミングガイダンスを設定する

かけてきた相手に国際ローミング中であることを通知するガイダンスを流すように設定します。

- 日本国内で設定してください。

〈例〉ローミングガイダンスを開始にする

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「1ネットワークサービスを使う」▶「9国際ローミングを設定する」▶「3ローミングガイダンスを設定する」を押す

ローミングガイダンス設定のメニュー画面が表示されます。

2 「1ローミングガイダンスを開始する」▶「1開始する」を押す

ネットワークに接続され、ローミングガイダンスを開始した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ ローミングガイダンスを停止にする：**「2ローミングガイダンスを停止する」▶「1停止する」を押す**

ネットワークに接続され、ローミングガイダンスを停止した旨のメッセージが表示されます。

■ ローミングガイダンス設定を確認する：**「3ローミングガイダンス設定を確認する」▶「1確認する」を押す**

ネットワークに接続され、現在の設定状態が表示されます。

お知らせ

- 本設定を停止に設定しているときでも、通信事業者で設定している呼出音が流れます。
- 本設定を開始に設定しているときでも、通信事業者によっては、外国語ガイダンスが流れる場合があります。

ローミング時着信規制

国際ローミング中の着信を規制する

すべての着信を規制したり、テレビ電話の着信を規制したりできます。

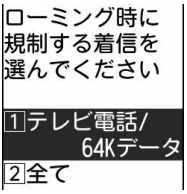
- 海外の通信事業者によっては、設定できない場合があります。
- 海外ではパソコンなどと接続して行う64Kデータ通信は利用できません。

〈例〉ローミング時着信規制を開始にする

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「1ネットワークサービスを使う」▶「9国際ローミングを設定する」▶「1国際ローミングを設定する」▶「8ローミング時の着信を規制する」を押す

ローミング時着信規制のメニュー画面が表示されます。

2 「1ローミング時着信規制を開始する」を押す



1 **テレビ電話／64Kデータ**：テレビ電話と64Kデータ通信の着信を規制します。

2 **全て**：すべての着信を規制します。

■ ローミング時着信規制を停止する：**「2ローミング時着信規制を停止する」▶「1停止する」▶4桁のネットワーク暗証番号を入力▶決定を押す**

ネットワークに接続され、規制を停止する旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ ローミング時着信規制を確認する：**「3ローミング時着信規制を確認する」▶「1確認する」を押す**

ネットワークに接続され、現在の設定状態が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

3 「1テレビ電話／64Kデータ」または「2全て」を押す

着信規制を開始するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1開始する」を押す

ネットワーク暗証番号の入力画面が表示されます。

5 4桁のネットワーク暗証番号を入力▶決定を押す

ネットワークに接続され、規制を開始する旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

海外用サービス

国際ローミング中にネットワークサービスを利用する

海外から留守番電話サービスや転送でんわサービスなどの設定を操作します。

- ネットワークサービスの詳細は『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』や『ご利用ガイドブック（ネットワークサービス編）』をご覧ください。
- あらかじめ遠隔操作設定を開始にしておく必要があります。
- 海外から操作した場合は、ご利用いただいた国の国際通話料がかかります。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「1ネットワークサービスを使う」▶「9国際ローミングを設定する」▶「1国際ローミングを設定する」▶メニュー項目を選択▶決定を押し操作する

メニュー項目		機能と操作
3留守番電話（海外）を使う		
	1留守番サービスを開始する	▶「1開始する」を押す
	2留守番サービスを停止する	▶「1停止する」を押す
	3留守番メッセージを再生する	▶「1再生する」を押す
	4留守番サービスを設定する	▶「1設定する」を押す
	5留守番呼出時間を設定する	▶「1設定する」を押す
4転送でんわ（海外）を使う		
	1転送サービスを開始する	▶「1開始する」を押す
	2転送サービスを停止する	▶「1停止する」を押す
	3転送サービスを設定する	▶「1設定する」を押す
5遠隔操作設定（海外）を使う		海外から遠隔操作設定を操作します。▶「1設定する」を押す
6番号通知お願い（海外）を使う		海外から番号通知お願いサービスを操作します。▶「1設定する」を押す
7ローミングガイダンス（海外）を使う		海外からローミングガイダンス設定を操作します。▶「1設定する」を押す

2 音声ガイダンスの指示に従って操作する